

県立越谷総合技術高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	電子機械科・情報技術科 流通経済科・情報処理科 服飾デザイン科・食物調理科	R8.5.1 生徒数	(男) 336 人 (女) 263 人	計 599 人			
アクセス	東武スカイツリーライン越谷駅下車徒歩 35 分又は西口からタローズバス 10 分 J R南越谷駅、東武スカイツリーライン新越谷駅西口からあさひバス 8 分+徒歩 10 分								
<目指す学校像>									
チームで働く力を身につけた人間性豊かな産業人材を育成する学校									
<教育課程等> ※ 1									
総合技術高校の特性を生かし「チームで働く力を身につけた」人間性豊かな産業人材を育成します。									
◇生徒一人一人に確かな学力と技術を身につけさせる									
① 基礎基本を重視した普通教科の学習と充実した専門教科の有機的な連携により、主体的に学びに向かう力を育てます。									
② 充実した設備と実践的な実習を通して、幅広い専門知識と高い技術を身につけます。									
③ 資格取得を奨励し、補習や個別指導をおこないます。									
④ 課題研究をとおして、課題を発見する力を育て、専門的な知識と技術を深化させます。									
◇充実したキャリア教育と進路指導									
① 生徒一人一人に寄り添うきめ細やかな進路指導により進路実現をサポートします。									
② キャリアパスポートを活用し、キャリアデザインを見通し、振り返る活動をおこないます。									
③ 進学希望に応えるため、学習室を設置しています。また、多数の補習講座を開講しています。									
◇豊かな人間性の育成									
① 気持ちの良い挨拶や身だしなみを大切にしながら、規範意識を高めます。									
② 学科間の交流により多彩な技術や多様な人との関わり、お互いの良さを活かしながら協働する力を育てます。									
③ 部活動、生徒会活動、学校行事を通し、達成感や充実感を味わい、学校生活に誇りを持たせます。									
④ 多彩な体験活動により豊かな心を育てます。									
◇地域に開かれた教育									
① 本校の高い技術を活かし、地域で本校の教育力を発揮し、地域に貢献します。									
② 社会人講師による高度な専門的指導により、実践的な知識と技術を身につけます。									
③ 地域や社会の人的・物的資源を積極的に活用した連携・協働した学びが充実しています。									
<本校が求める生徒> ※ 2									
1 本校の教育内容を理解し、本校での学習に強い意欲を持つ生徒									
2 本校卒業後の進学や就職等について考えている生徒									
3 積極的に取り組む意欲を持ち、努力することの大切さを知っている生徒									
4 基本的な生活習慣が身につけている生徒									
<学校行事>									
【課題研究発表会】3年間の学習の集大成として、学科ごとに協力し課題研究発表会を実施します。									
【体育祭(6月)】、【球技大会(12月)】体育祭・球技大会はクラスが団結して、クラスの絆を深めます。									
【文化祭(10月)】文化祭(越総祭)は学科・学年の垣根を越え、全生徒が力を合わせて開催しています。									
<部活動>									
月・金曜日は「部活動の日」。補講等を調整し、優先的に取り組みます。運動部：15 文化部：9									
【主な実績】 ※ 他にも多数実績あり！詳しくは本校ホームページをご覧ください。									
☆バトン部 東日本高校ダンスドリル競技大会 2025、全国高校ダンスドリル大会 2024 関東大会出場									
☆音楽部 R6 年度埼玉県吹奏楽コンクール・C の部・地区大会銀賞									
☆メカトロニクス部 全日本ロボット相撲大会 2025 決勝大会 3kg 級自立型部門ベスト 8									
☆男子バレーボール部 R6 年度東部地区春季大会優勝、県大会ベスト 16、県学校総合体育大会ベスト 16									
☆男子テニス部 R6 年度県学校総合大会シングルス県大会出場、関東高校大会県予選団体戦出場									
<家庭・地域との連携>									
各学科で中学生を対象とした体験講座を開講しています。地域の施設等において、本校の技術を活かした貢献活動や県の未来人材育成事業に積極的に参加し連携事業をおこなっています（以下、一例）。									
工業系：越谷市科学技術体験センター・児童館での連携事業、各地でのミニ新幹線運行									
商業系：越谷市行政機関や市内店舗等との連携や共同事業、企業とのコラボレーション等									
家庭系：小学校での食育教育、企業と連携した「おせち料理」の開発、IKEA 新三郷店との連携事業									
課題研究におけるファッションショーの開催									
進路	R8.3 卒業生	四大	70 人	短大	2 人	専門	53 人	就職	66 人
	傾向	全体では、生徒の 33%が就職、63%が進学です。学校紹介の就職率は 100%を継続しています。近年、4 年制大学が増えており、推薦入試以外に総合型選抜での合格者が出ています。令和 6 年度は国立大学の合格者も輩出しました。6 つの学科それぞれに進路希望の傾向があり、高校で学んだ知識や技術を活かした進路実現を目指しています。							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



グラデュエーションポリシー

(育成を目指す資質・能力)

「チームで働く力」と「豊かな人間性」

- 大学や専門学校に劣らない知識と技術
- 物事に進んで取り組む力
- 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 社会のルールや人との約束を守る力

6つの学科で

チームで働く力を身につけた

人間性豊かな産業人材を育てます



3年生 最上級生の誇り

スペシャリストへの成長

1年生 越総生の基礎固め

学科の枠を超えた仲間づくり

- ・ ミックスホームルーム
- ・ 基礎基本の定着
- ・ 将来を見通した進路指導
- ・ 進学・就職のどちらにも対応できる幅広い学習

校訓

創造・信頼・錬磨

学 校 生 活

豊かな人間性を育てる

2年生 実践力を磨く

専門性を高める

- ・ 専門科目の授業の増加
- ・ 検定試験への積極的なチャレンジ
- ・ インターンシップ (全員実施)
- ・ 後輩のよき手本となる

希望する進路の実現

- ・ 専門性を活かした進学 (多数の推薦枠)
- ・ 早期から始める面接指導 学校紹介による就職率 100%
- ・ 総合選択授業 (他学科の科目が選択可能)



文化祭 (越総祭)

各学科の特性を活かした企画や文化部等の発表が楽しめます。

体育祭

クラスの団結力がいかに発揮されます。

体験活動

企業と連携した特別授業や体験活動が充実しています。

挨拶運動

挨拶や身だしなみを大切にしながら規範意識を醸成します。

6つの学科でスペシャリストを育てています

工業科系

電子機械科

将来のエンジニアを目指し、設計製図、工作機械を使った機械加工などものづくりをとおりて技術を育成

- ◆ 主な取得資格 第2種電気工事士 基礎製図検定
- ◆ 地域等との連携した取組 ミニ新幹線の運行 小学生向け工作教室

情報技術科

システム管理に優れた技術者を目指し、コンピュータのハードウェア (電子回路) ソフトウェア (プログラミング) の技術を育成

- ◆ 主な取得資格 基本情報技術者試験、情報技術検定
- ◆ 地域等との連携した取組 中学生向け夏季講習会

商業科系

流通経済科

簿記や経済など商業に関する知識の習得とオフィスソフトの操作など、幅広い能力の育成

- ◆ 主な取得資格 簿記検定、商業経済検定など
- ◆ 地域等との連携した取組 行政機関や店舗等との連携や共同事業 企業等とのコラボレーション等

情報処理科

ビジネス情報を自在に使いこなす社会人を目指し、ビジネスに必要なコンピュータ実務や簿記会計に関する知識と技術を育成

- ◆ 主な取得資格 情報処理検定 簿記検定 ITパスポート試験
- ◆ 地域等との連携した取組 IKEA新三郷店との連携事業

家庭科系

服飾デザイン科

アパレル産業で活躍できる人材を目指し衣服をデザインし、型紙を作成し、生地を裁断、縫製するまでの技術を育成

- ◆ 主な取得資格 家庭科被服技術検定

食物調理科

包丁の扱いなど基本的な技術から本格的な日本、西洋、中国料理の知識と技術を育成

- ◆ 主な取得資格 調理師免許 家庭科食物技術検定
- ◆ 地域等との連携した取組 小学校での食育教育 越谷市役所との連携事業 IKEA新三郷店との連携事業

